

環境安全マネジメント



UBEグループは、人々の生活に役立つ製品・サービスを提供し、持続可能な成長を図るために、環境の保全と安全・健康の確保を事業活動における重要課題と考えています。

環境安全施策において重点的に取り組む項目を「UBEグループ環境安全基本指針」として定め、事業所ならびに、その協力会社*が実施する活動に反映させています。

UBEグループ 環境安全基本指針

私達は、「安全はすべてに優先する」を共通の価値観とし、職場と地域社会に安全と安心を提供するとともに地球環境の保全に取り組めます。

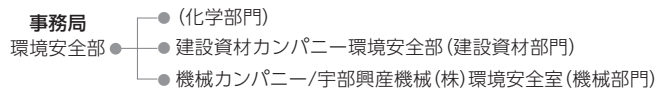
- (1) 労働災害ゼロを目指して、健康で安全な働きやすい職場環境の確保に努めます。
- (2) 設備事故ゼロを目指して、安全・安心な設備の確保と操業に努めます。
- (3) 廃棄物や化学物質の排出削減を進めると共に、資源の循環および有効活用に
取り組み、循環型社会の構築に貢献します。
- (4) 持続可能な社会へ貢献するために地球環境問題への対応を自主的、継続的に
取り組みます。
- (5) 社会や企業活力の源となる、働く人の健康保持増進に努めます。

制定：2019年4月1日
改訂：2020年4月1日

環境安全推進体制

環境安全(労働安全衛生、保安防災、環境保全、地球環境問題)に関する方針や施策は、経営の重点課題の一つであり、CEO(社長)を議長としたグループ経営会議(環境安全)で審議・決定しています。また、この会議は高圧ガス保安法で定める「保安対策本部」としての機能を担い、高圧ガス認定事業所の保安管理に関わる重要事項も審議・決定しています。

環境安全に関する会議体制 **グループ経営会議(環境安全)** 議長:CEO(社長)



環境安全施策

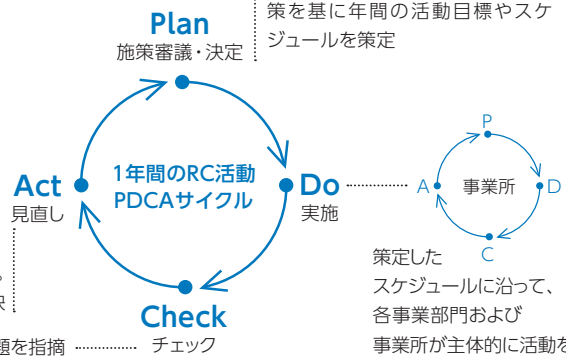
環境安全施策に基づきPDCAサイクルを確実に回して、労働安全衛生、保安防災、環境保全、地球環境問題について継続的な改善を進めています。環境安全活動の計画と実績については、「統合報告書2021資料編(環境安全)」のP1-2に掲載の「環境安全活動概況」をご覧ください。

https://www.ube-ind.co.jp/ube/jp/ir/ir_library/integrated_report/pdf/2021/integrated_report_environmental_safety_0.pdf

指摘された課題について改善取組を実施。
取組状況を次年度施策に反映

活動状況は監査・査察でチェックし、課題を指摘 チェック

「グループ経営会議」で全社施策を審議・決定。各事業部門が全社施策を基に年間の活動目標やスケジュールを策定



策定したスケジュールに沿って、各事業部門および事業所が主体的に活動を展開

環境安全活動概況



用語解説

* 協力会社:範囲は工事請負を含む請負業者。